

(平成28年度事業報告)

平成28年度事業計画の進捗状況一覧表

本部事務局

No.	平成28年度事業計画 〔具体的な事業計画(目標)〕	計画の達成度				目標達成に向けての課題等
		順調	ほぼ順調である	やや遅れている	遅れている	
1	「安定した経営」				○	・平成28年度は法人全体で赤字計上となった。赤字計上がここ数年続いていることから収入が安定していない。平成28年度には診療報酬改定があったが、厳しい経営状況が続いている。法人として今後とも安定した収入確保を図れるように役職員一同鋭意努力していく。
	①安定した収入の確保				○	・特に医療関係が赤字計上のために安定した収入の確保ができていない。医療関係の安定した収入確保が必須であり、今後は安定した収入を確保し信頼を回復していきたい。
	②経費節減	○				・各施設とも経費削減に取り組んでいる。全施設ともさらなる経費削減に取り組んでいきたい。
	③関係施設間の連携及び情報収集		○			・医療・福祉サービスの連携を図り、各施設が連携して、それぞれの役割を果たしていくことで、地域社会に信頼され、さらには安定した経営に繋げていきたい。
	④サービスの質の向上		○			・職員一同、積極的に研修等に参加し、サービスの質の向上を目指している。さらに、地域に根付いた信頼される施設を目指して取り組んでいる。
	⑤安全で安心できる施設		○			・安全で安心できる質の高い医療・福祉サービスを提供できる施設を目指して、各施設とも日々努力している。さらには安定した経営に繋げて行けるように日々努力している。
2	「社会福祉法人制度改革の施行」		○			・社会福祉法人制度改革が行われ、当法人においても改革を進めており、それによってさらなる公益性の高い社会福祉法人の責任を果たし、地域社会に貢献できるような法人を確立していきたい。
	①地域における公益的取組を実施する責務		○			・現在も実施しているが、地域において行政及び協議会等と協力しながら積極的に公益的な活動を行っていききたい。又、当法人独自の福祉サービス等を提供できるようにシステム等を構築していきたい。
	②事業運営の透明性の向上		○			・ホームページなどを積極的に活用して、現在においても事業運営の透明性を行っている。今後とも一層充実を図り透明性を向上させていきたい。
	③経営組織のガバナンス		○			・当法人では経営組織のガバナンスの強化の一つとして平成15年度より会計監査人(監査法人)の導入を図っており、財務会計に係るチェック体制を確立している。今後についてもチェック体制を強化したい。
	④財務規律の強化		○			・社会福祉法等の一部改正に伴い、平成29年4月1日より役員報酬基準の公表を行うとされている。又、福祉サービスに再投下可能な財産額を明確化していく。
	⑤法人本部事務局の強化		○			・少人数で本部事務局の強化に取り組んでいる。今後は安定した経営を確保したうえで、人員を増やし、さらなる強化に取り組んでいきたい。